

ハイヒモゴケ科

# タカサゴサガリゴケ

*Pseudobarbella levieri* (Ren. et Cardot) Nog.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… -

## ■ 県内分布

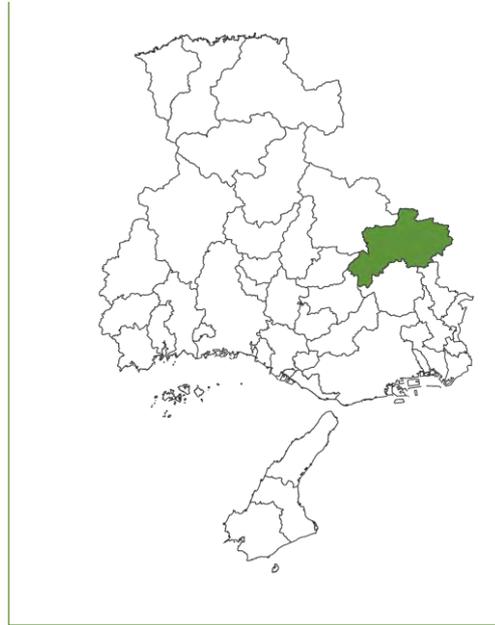
丹波篠山市

## ■ 国内分布

本州(神奈川県箱根以西)、四国、九州、琉球諸島

## ■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



## ■ 特記事項

-

## ■ 保護上の留意点

-

## ■ 種の概要

全形はサメジマタスキに似るがより細い。二次茎の葉も小さく長さ1.5-2mm、扁平につく。葉縁はほとんど波打たず、サメジマタスキ、トサノタスキゴケよりも明瞭な歯が基部近くまである。葉身細胞は線形、やや暗く、パピラが1個あるがあまり目立たない。蒴柄は細く、長さ10mm前後。胞子は直径13-18 $\mu$ mになる。山地の樹木から下垂する。